

略年譜

一九三三年二月三日

出生（長野県下高井郡平穂村出身）

学歴

一九五三年三月

長野県立中野高等学校卒業

一九五七年三月

同志社大学法学部法律学科卒業

一九五九年三月

神戸大学大学院法学研究科修士課程修了（法学修士）

一九六二年三月

神戸大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学

一九七五年五月

コロンビア大学ロー・スクール修了（LL・M）

職歴

一九六二年四月

神戸大学法学部助手

一九六五年三月

神戸大学法学部専任講師

一九六五年四月

松山商科大学経済学部専任講師

一九六六年四月

松山商科大学経済学部助教

一九六六年一〇月

同志社大学法学部助教

一九七一年四月

同志社大学法学部教授

一九七四年四月

同志社大学大学院法学研究科修士課程教授

略年譜

同志社法学 五五巻七号

四八九（二三四七）

略年譜

同志社法学 五五卷七号 四九〇（二二四八）

一九七七年 四月

同志社大学大学院法学研究科博士後期課程教授

一九七八年 八月

コロンビア大学ロー・スクール客員研究員（ACLS American Studies Fellow）（七九年八月まで）

二〇〇三年 三月

同志社大学を定年により退職

二〇〇三年 四月

同志社大学名誉教授

二〇〇三年 五月

京都文教大学新学科設置準備室教授

二〇〇三年 二月

京都文教大学現代社会科学科設置準備室教授・同室長

二〇〇四年 四月

京都文教大学人間学部現代社会科学科教授・同学科長

役職歴

一九六八年 四月

教務主任（六九年三月まで）

一九七一年 四月

研究室主任（七三年三月まで）

一九七六年 四月

大学評議員（七八年三月まで）

一九八〇年 四月

大学評議員（八二年三月まで）

一九八一年 四月

教務主任（八二年三月まで）

一九八二年 四月

法学部長（八三年三月まで）

一九八二年 四月

大学評議員（八三年三月まで）

一九八二年 四月

大学院委員（八三年三月まで）

一九八三年 四月

図書館長（八四年三月まで）

一九八四年 四月

法学部長（八五年三月まで）

学会及び社会における活動

一九八四年 四月 大学評議員（八五年三月まで）
一九八四年 四月 大学院委員（八五年三月まで）
一九八五年 四月 大学評議員（八七年三月まで）
一九八九年 四月 学生部長（九二年三月まで）
一九九七年 四月 大学院委員（九八年三月まで）

一九七七年 一〇月 日本海法学会理事（〇二年一〇月まで）

一九八七年 五月 日本空法学会理事（〇三年五月まで）

一九八九年 三月 勸日本海法会評議員

一九八九年 四月 勸日本私立大学連盟学生部会委員（九〇年から副部会長（九二年三月まで）

一九九〇年 四月 勸日本海洋協会調査研究委員会委員（九四年三月まで）

一九九二年 一〇月 日米法学会監事（九八年九月まで）

一九九三年 四月 勸大学基準協会判定委員会委員（九五年は法学専門分科会専門委員兼任）（九六年三月まで）

一九九五年 一二月 京都弁護士会懲戒委員会委員（〇一年一二月まで）

一九九八年 一〇月 日米法学会評議員

二〇〇一年 四月 神戸簡易裁判所民事調停委員

二〇〇三年 一月 神戸簡易裁判所司法委員

二〇〇三年 一〇月 弁護士登録

主要著作目録

共 著 書

- 『現代商法Ⅳ 保険・海商法（改訂版）』 一九九四年 三省堂
『現代商法Ⅰ 総則・商行為法（改訂版）』 一九九六年 三省堂
『ときめき会社法』 二〇〇〇年 八千代出版

分担執筆

- 『商法（総則・商行為）講義』鴻・河本・戸田・佐藤編 一九七〇年 青林書院新社
『商法三〇講Ⅱ』本間・岩崎編 一九七一年 法律文化社
『演習商法（総則・商行為）』鴻・河本・戸田編 一九七一年 青林書院新社
『判例演習講座商法Ⅱ（商行為・手形・小切手）』小橋・山口編 一九七二年 世界思想社
『保険・海商法』戸田・西島編 一九七二年 青林書院新社
『商法小辞典』八木編 一九七三年 中央経済社
『国際私法演習』山田・澤木編 一九七三年 有斐閣
『商法判例（１）総則・会社法』 一九七三年 有斐閣
『商法を学ぶ』谷川・龍田編 一九七三年 有斐閣
『セミナー法学全集６ 商法Ⅰ総則・商行為』戸田編 一九七四年 日本評論社
『手形法・小切手法小辞典』河本編 一九七四年 中央経済社

- 『法学教室（第2期）5 論点（商法）』 一九七四年 有斐閣
- 『セミナー法学全集9 商法Ⅲ手形・小切手』 一九七四年 日本評論社
- 『国際法辞典』 国際法学会編 一九七五年 鹿島出版会
- 『判例商法Ⅰ総則・商行為・保険・海商・手形・小切手』 一九七六年 日本評論社
- 『改訂保険・海商法』 戸田 西島編 一九七六年 青林書院新社
- 『判例コンメンタール商法Ⅲ下（保険・海商・有限会社）』 大隅・戸田・河本編 一九七七年 三省堂
- 『商法略説』 龍田編 一九八〇年 有斐閣
- 『法学を学ぶ人のために』 中川編 一九八四年 世界思想社
- 『大百科事典』 一九八四年 平凡社
- 『商法教室（3）―手形法・小切手法・海商法―』 本間・岩崎編 一九八五年 法律文化社
- 『判例マニュアル商法Ⅰ総則・商行為』 河本編 一九八九年 三省堂
- 『基本法コンメンタール商法総則・商行為法』 服部・星川編 一九九一年 日本評論社
- 『演習国際私法（新版）』 山田・早田編 一九九二年 有斐閣
- 『国際取引法（第二版）』 江頭・高桑編 一九九三年 青林書院
- 『国際関係法辞典』 国際法学会編 一九九五年 三省堂
- 『保険法・海商法要説』 加藤・金澤編 一九九六年 青林書院
- 『英米商事法辞典（新版）』 鴻・北澤編 一九九八年 商事法務研究会
- 『平成会社判例一五〇集』 服部編 一九九九年 商事法務研究会
- 『平成会社判例一七五集』 服部編 二〇〇二年 商事法務研究会

論 文

- 「海上運送人の責任―フランスにおける三段階説を中心として―」 一九五九年 六甲台論集 六巻二号
- 「港湾荷役業者に対する直接訴訟―フランスの判例を中心として―」 一九六〇年 六甲台論集 七巻四号
- 「P・I保険の海上保険における地位―英国P・Iクラブの活動を中心として―」 一九六一年 海運 四一〇号・四一一号
- 「船荷証券における準拠法指定約款」 一九六三年 神戸法学雑誌 一三巻三三〇
- 「船荷証券における至上約款」 一九六五年 松山商大論集 一六巻二二〇
- 「港湾荷役業者の責任―統一船荷証券法の一側面―」 一九六六年 松山商大論集 一七巻一〇号
- 「フランス港湾荷役業者の責任」 一九六七年 神戸法学雑誌 一七巻一・二二〇
- 「アメリカにおけるUnseaworthinessの法理」 一九六七年 海法会誌 復刊 一二号
- 「深海海底の法制度について」 一九六九年 国際通信に関する諸問題 一六巻三・四号
- 「海上運送人の履行補助者の責任」 一九七〇年 神戸法学雑誌 一九巻三・四号
- 「海上運送契約における履行補助者のための免責約款」 一九七一年 私法 三三三三〇
- 「荷受人の地位」 一九七八年 商法の争点
- 「国際的附合契約」 一九八〇年 国際私法の争点
- 「貨幣価値担保約款」 一九八〇年 国際私法の争点
- 「鉄道旅客運送契約」 一九八四年 現代契約法大系 七巻
- 「商事売買」 一九八五年 現代企業法講座 四巻
- 「船舶の国籍」 一九九一年 海洋法・海事法判例研究 二二〇
- 「海難救助（国内事例）」 一九九二年 海洋法・海事法判例研究 三三〇

「船舶衝突等の海事損害と裁判管轄権」

一九九三年 海洋法事例研究 一号

「海難による油濁損害に関する若干の問題」

一九九四年 海洋法事例研究 二号

判例研究

「荷役中の物品損害に対するステベドアの責任二例」

一九六一年 六甲台論集 八巻二号

「船荷証券の記載と運送品との不一致による運送人の賠償責任が否定された事例」

一九六三年 神戸法学雑誌 一二巻四号

「船荷証券による取引の準拠法」

一九六四年 国際法外交雑誌 六三巻三号

「海上運送人の契約責任のみが成立し不法行為責任は生じないとされた例」

一九六七年 企業法研究 一四二輯

「船舶賃借人の船荷証券の発行」

一九六七年 別冊ジュリスト 一五号

「無故障船荷証券と保証状の準拠法」

一九六七年 別冊ジュリスト 一五号

「外国人財産取得政令」

一九六七年 別冊ジュリスト 一六号

「倉庫業と港湾運送業とを兼ねる業者の債権の消滅時効」

一九六八年 企業法研究 一五二輯

「船舶衝突による損害賠償に対し海難審判の裁決あるまでの

一九六九年 企業法研究 一六九輯

回答の猶予を求めた場合と時効の中断等」

一九七〇年 企業法研究 一七七輯

「海上運送人の履行補助者の不法行為責任」

一九七一年 別冊ジュリスト 三四号

「曳船と被曳船の衝突」

一九七一年 別冊ジュリスト 三四号

「空鉄道甲片の発行と損害賠償責任」

一九七一年 別冊ジュリスト 三四号

「無免許自動車運送事業と逸失利益賠償請求権」

一九七一年 別冊ジュリスト 三四号

「堪航能力担保義務の性質」

一九七三年 法学セミナー 一二二号

主要著作目録

同志社法学 五五卷七号 四九六 (二二五四)

「履行補助者の責任の免除」

一九七三年 別冊ジュリスト 四二号

「船荷証券に基づく国際的専属的裁判管轄権の合意等」

一九七六年 判例評論 二二一号

「保証渡の適法性」

一九七七年 別冊ジュリスト 五五号

「意思の不一致」

一九七八年 別冊ジュリスト 六〇号

「積荷保険の保険金請求権移転の有無」

一九九三年 別冊ジュリスト 一二一号

「双方過失による衝突と積荷に対する損害賠償」

一九九三年 別冊ジュリスト 一二一号

「事務管理―海難救助」

一九九五年 別冊ジュリスト 一三三号

「貨物保険の保険金請求権移転の有無」

一九九六年 別冊ジュリスト 一三八号

学会報告

「アメリカにおけるUnseaworthinessの法理」

一九六四年 日本海法学会 第一四回大会

「海上運送契約における履行補助者のための免責約款」

一九七〇年 日本私法学会 第三四回大会

「船荷証券における国際的裁判管轄約款について」

一九七二年 国際私法学会 第四七回大会

「アメリカ海商法―特に海上運送人についての一考察―」

一九八〇年 日米法学会 第一七回総会

「海上運送人の責任に関する若干の問題」

一九八〇年 商事法学会 第一一回大会

「船舶の法的地位―便宜置籍制度の基盤」

一九八〇年 国際法学会(第八三年次) 秋期大会

その他

「同志社と国際交流」(座談会)

小橋一郎著『商法総則』(新刊紹介)

山田興司著『旅 安曇野・北信濃』(新刊紹介)

「岡本善八先生を偲んで」(Requiem)

一九七八年同志社時報 六三号

一九八六年同志社時報 八〇号

一九九八年同志社時報 一〇五号

二〇〇〇年同志社時報 一一〇号